

職場環境等要件について

区分	内容	当法人の取組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	・補助業務を切り分けて職員を採用するなど、効率化を図りつつ採用を行っている
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	・介護労働安定センターとの連携により施設内研修会へ講師派遣を依頼し研修の充実を図っている ・各種研修会の費用を全額負担している
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	・上半期及び下半期を対象に年2回の評価面接を実施している
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	・家族の看護・介護休暇は時間単位での取得が可能
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	・有給は時間単位での取得が可能
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	・職員の健康や職場の環境における相談窓口を設置し、責任者と担当者を明確化している
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	・福祉機器や用具を用いたノーリフティングケアを実践している
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	・定期的に健康診断やストレスチェックを実施している
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	・介護ソフトの活用により情報共有を行っている
	高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化	・補助業務を切り分けて職員を採用するなど、効率化を図りつつ採用を行っている
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	・定期的に運営委員会や部署会、グループ会を開催している